

平成20年1月31日

お客様各位

三菱製紙販売株式会社
取締役社長 平松 由紀夫

再生紙の古紙パルプ配合率問題について

このたび、弊社が取り扱っております再生紙に関しまして、一部古紙パルプ配合率が基準を下回り、公称値と乖離していた実態が判明致しました。

環境問題に対する社会の関心が高まっている現在、このような事態を招き、お客様に多大なご迷惑をおかけすることとなりましたことを、ここに謹んで深くお詫び申し上げます。

弊社といたしましては、かかる事態を深刻に受け止め、お客様への対応を第一に下記対応をすすめております。

- ・ 代替品の提案をさせていただきます。
- ・ 返品のご要望については、随時回収させていただきます。
- ・ お客様のご了解をいただいた場合は、ラベルの誤表示を訂正して出荷致します。

上記対応に全力で取り組むとともに、製紙会社に対しましては、古紙パルプ配合率を含めた品質管理の徹底を強く要請して参ります。また、お客様の信頼にお応えできますように今後一層努めて参りますとともに、更なるコンプライアンスの徹底を図る所存でございますので、何卒ご理解を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせは下記までお願い申し上げます。

「コンプライアンス委員会」 TEL03 - 3566 - 2300 (担当：中野)

「社 長 室」 同 上 (担当：宗)

以 上